



2021年10月12日

各 位

会社名 サインポスト株式会社  
代表者名 代表取締役社長 蒲原 寧  
(コード番号：3996 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 西島 雄一  
(TEL. 03-5652-6031)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月期第2四半期会計期間(2021年5月1日～2021年8月31日)決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、2021年4月12日に公表した2022年2月期(2021年3月1日～2022年2月28日)の通期の業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

##### 減損損失

直近2期以上連続して発生した営業損失を踏まえて、ソリューション事業において開発するソフトウェア並びに共用資産(建物、一部のソフトウェア等)について回収可能性を検討した結果、当初予測したキャッシュ・フローが見込めないため減損損失を認識し、帳簿価額を回収可能価額まで減額しました。

この結果、2022年2月期第2四半期の財務諸表において、減損損失110百万円を特別損失として計上しました。

#### 2. 業績予想の修正

##### (1) 2022年2月期通期の業績予想値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	2,170	△235	△238	△258	△21.31
今回修正予想(B)	2,050	△460	△465	△360	△28.61
増減額(B - A)	△120	△225	△227	△102	
増減率(%)	△5.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年2月期)	2,037	△596	△611	△786	△69.78

(2) 業績予想の修正理由

上半期の業績の進捗並びに進行中のプロジェクトの計画及び営業活動の状況を踏まえて、通期の売上高の見通しについて、コンサルティング事業で50百万円、ソリューション事業で33百万円、イノベーション事業で37百万円それぞれ下方修正しました。

利益面では、減収による売上総利益の減少や主に中途採用者の増加による人件費及び人材採用費の増加等によって販売費及び一般管理費が160百万円増加し、営業損失及び経常損失が拡大することとなりました。第2四半期会計期間末に減損損失110百万円を計上したほか、下半期に固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上を見込んでいること等により当期純損失は360百万円となる計画です。

以 上